



JPI催しのご案内

2013
10

公益社団法人日本包装技術協会

開催要領

会場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

日時 平成25年10月25日(金) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00

参加費 JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1部会、税込)

第1部 第198回生活者包装研究会

13:15~15:00

【テーマ】超高齢化社会と介護食普及の課題について

1. 超高齢化社会と介護問題：2050年には総人口が1億人を切り、65歳以上の高齢者率は38%を超える日本。今後、介護が大きな問題になってくる。
2. 介護食の現状：安全・コスト・効率を優先した「流動食」や「ミキサー食」がまだまだ多く、QOLの低下を招いている。
3. 介護食への取組：日本介護食協議会が一つの指針として「ユニバーサルデザインフード」を設定し、区分1~4までの硬さの基準を設けた。
4. 在宅向け介護食への取組：病院施設から在宅へ介護の現場が移っていく中で、在宅向けの介護食が必要になっている。
5. 介護食の普及と今後の課題：介護関連ビジネスは福祉車両・器具・バリアフリー関連産業でマーケットは大きく広がっている。しかし、「食」についてはまだ認知が少ない。この現状を踏まえ「介護食」をどのように普及し、QOLの向上に努めていくかが今後の超高齢化社会に向かう日本の課題になるだろう。

【講師】株式会社 マルハニチロ食品 メディケア営業部 メディケア営業課 課長役

櫻井克彦氏

【コーディネーター】(株)協進印刷 取締役 営業部長 包装専士

内山尚哉氏

味の素(株) グループ調達センター 専任課長 包装専士

田屋昌亮氏

第2部 第78回包装情報研究会

15:15~17:00

【テーマ】生活者のライフスタイル視点から、モノづくりを探る ~ヒューマンセンタードマーケティング~

2008年リーマンショック、2011年東日本大震災。生活者のライフスタイルや意識は大きく変化しました。環境意識の高まり、節電・節約、肉食回帰など、それらにともなう食実態を皆さんは的確に捉えていますか？

例えば、レンジスピード食。朝は菓子パンなどでさっと済ませる家庭。オフィスでの朝食など、食生活は社会環境や生活環境により大きく変貌します。「団塊の世代」は夫婦二人又は単独世帯となり、新たなライフスタイルが始まっています。二人以上の家族世帯においても、女性の社会進出により、調理意識や調理時間などに変化が生じています。

私たちDNPの取り組みは、今、売り場では何が起きているのか。食生活の現場で何が起きているのかを細かく、食卓実態データベース「食MAP」や「アイトラッキングシステム」を使った生活者調査に力を入れてきました。また、最近ではユーザビリティ評価を科学的に解析するためのセンシング機器として「接触力センサー」を導入し、パッケージの使い勝手の評価検証にも取り組んでいます。

私たちは生活者の購買行動や食生活行動を細解き、生活者に喜んでいただける商品、納得していただける商品とは何かを探りながら「モノづくり」や「コトづくり」に生かしています。

本講義では、DNPが取り組む「ヒューマンセンタードマーケティング」についてお話したいと思います。

【講師】大日本印刷株式会社 包装事業部 企画本部 リサーチ&プランニング戦略室 室長

高橋直樹氏

【コーディネーター】アサヒビール(株) 容器包装研究所 所長 包装専士

立石哲三氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

10月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	第1部・第2部
	(e-mail)	@	
	(氏名)	(所属役職)	第1部・第2部
	(e-mail)	@	
	(氏名)	(所属役職)	第1部・第2部
	(e-mail)	@	

10月見学会 第276回月例見学会

【見学先】日清オイリオグループ(株) 横浜磯子事業場
【日時】25年10月17日(木)13:30~15:00(予定)
【定員】30名 ※定員超過の場合は1社/1名とさせていただきます
【集合場所】日清オイリオグループ(株) 横浜磯子事業場 正門前
【参加費】JPI会員の方 無料/一般の方 1名につき1,050円
【見学先の概要】日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場は、敷地面積233,000㎡・サイロ貯蔵能力111,000tと同社国内4拠点の中でも最大規模である。同工場は、ISO14001の認証取得工場で、資源・エネルギーの有効利用、廃棄物や大気汚染物質の削減など環境対策も積極的に推進している。今回は、海外からの原料搬入の窓口となる専用バースや、それを貯蔵するサイロ、そして容器に油を充填してから箱詰めまでの一連の工程を知ることができる充填ラインを見学させて頂く。また、油と同社の歴史や、植物油の生産工程などを紹介する「ウェルネスギャラリー」もあわせて見学させて頂く。

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。
★お申し込み方法は紙面に第276回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。
★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。
★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

第51回全日本包装技術研究大会

【仙台大会】～開催のご案内～

【主催】公益社団法人日本包装技術協会 【後援】経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・他関連庁舎
【期日】平成25年11月28日(木)～29日(金) 【発表件数】54件(予定)
【会場】仙台サンプラザ
【発表内容】包装又は包装資材に関する研究 / 新技術・新システム・新素材の紹介 / 廃棄・リサイクルの容易性 / 包装の現場における改善・合理化の事例 / 省力・省資源・コスト低減の事例など
【部会】①包装資材部会 ②包装ラインシステム化部会 ③食品包装部会 ④生活者包装部会 ⑤医薬品包装部会 ⑥化粧品包装部会 ⑦輸送包装部会 ⑧電気機器包装部会 ⑨環境包装部会 ⑩パッケージデザイン部会

聴講者募集用パンフレットは10月中旬に完成する予定です。詳細は事務局にお問い合わせ下さい

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

PACK SHOW 2013 包装材料・容器展2013 暮らしの包装商品展

日時: 2013.10.1 (火) ~3 (木) 10:00~17:00 (最終日のみ16:00)
場所: 東京都立産業貿易センター浜松町館4F.5F (受付5F)
入場料: 無料

ご案内: 日本包装技術協会は本年創立50周年を迎えました。この節目にあたり、包装適正化の推進や次代を担う包装人材の育成事業等のさらなる充実と、社会のニーズに応える包装の開発や改善に向けた取り組みの強化等、公益事業の推進と強化を通して豊かな社会の構築と活力ある包装産業の実現を目指して参ります。その第一歩として、包装産業のすべてが一望でき理解できるビジネス・学習・体験の場をコンセプトに、複合型展示会『PACK SHOW 2013』を開催致します。包装の学びの場として、また新たな情報や技術の発見の場としてご活用下さいますよう、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

◆『PACK SHOW 2013』の最新情報はこちらから<http://www.jpi-expo.jp/> 出展者情報・セミナー等の詳細は、公式ホームページにてご確認ください。

2013パッケージングフォーラム

～ 2013日本パッケージングコンテスト入賞作品記念発表会～

開催日: 平成25年10月3日(木) 10:30~11:55 会場: 『PACK SHOW2013』会場内
主催: 公益社団法人日本包装技術協会 参加費: 無料

10:30~10:55	『コンビーフスマートカップ容器の発売について』 ㈱明治屋 商品事業本部 国内食品事業部 国内マーケティング部 課長 笹川 譲 氏 東洋製罐㈱ テクニカル本部 基盤技術部 主席 稲葉 正一 氏
11:00~11:25	『これで安心自動包装可能W(ダブル)封かんカートン』 ㈱協進印刷 取締役営業部長 内山 尚哉 氏
11:30~11:55	『シミュレーション技術の活用によるエアコン室外機の緩衝材削減』 ダイキン工業㈱ 物流本部 物流技術センター 黒石 雅史 氏

申込専用パンフレットにて参加お申込み下さい

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 パッケージングフォーラム係 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>